

○最終処分量の県外処理量等の状況について

県外の施設で最終処分を行っている自治体は、8市町村(紀南地域:全11市町村)となっており、そのうち4市町村については全量を県外処理に依存している。

なお、県外依存率をみると平成18年度では24%となっているが、地域内に存在する最終処分場7施設のうち2施設は2011年までに埋立を終了する定であり、その場合、県外依存率は74%を超えるものと推定される。

市町村名	最終処分量の状況(t)				最終処分場の概要			
	最終処分量	県外処理量	県外依存率	処理依存物	施設名	処理対象廃棄物	埋立終了年度	浸出水処理施設
田辺市	7,319	0	0%		田辺市ごみ処理場	不燃物・焼却残渣	2011	有
新宮市	1,377	1,377	100%	不燃物・焼却残渣	無			
みなべ町	332	258	78%	焼却残渣	みなべ町ごみ焼却場埋立地	不燃物	2020	無
白浜町	1,691	0	0%		白浜町最終処分場	不燃物・焼却残渣	2017	有
上富田町	1,445	435	30%	焼却残渣	上富田町一般廃棄物最終処分場	不燃物	2014	有
すさみ町	326	0	0%		大辺路衛生施設組合家の谷不燃物埋立処分地	不燃物・焼却残渣	2007	有
串本町	1,891	661	35%	焼却残渣	串本町最終処分場	不燃物	2015	有
那智勝浦町	858	858	100%	不燃物・焼却残渣	無			
太地町	33	33	100%	不燃物・焼却残渣	無			
古座川町	66	57	86%	焼却残渣	古座川町最終処分場	不燃物	2021	無
北山村	22	22	100%	不燃物・焼却残渣	無			
紀南合計	15,360	3,701	24%					

表1 市町村別最終処分等の状況